

令和5年度 南区 区域まちづくり事業 事業概要

所属名【南保健センター】

事業名	みなみ健活推進事業 ～みんなでひろげる健康活動の輪～
事業目的	<p>堺市健康増進計画「健康さかい 21（第2次）」に基づき、市民と協働した生活習慣病予防の取り組みとして、南保健センターの専門職と区民・他機関が協働して多面的な健康づくりを実施することで、ソーシャルキャピタルを豊かにし、地域力を高めるとともに区民の健康レベルの向上につなげる。</p> <p>また、南区基本計画においても、ひとがいいき輝き、幸せで、心身ともにすこやかに暮らせる都市（まち）の実現をめざし、健康長寿の延伸に向けたヘルスケアを推進している。特に啓発の機会が希薄で健康に意識の低い無関心層や少しのきっかけがあれば受診につながる層へのアプローチとして、ナッジ理論を活用した効果的な健康づくりの取り組みを実施することにより、生活習慣病の発症予防・重症化予防を図る。</p>
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 「みなみ健活キャラバン」の実施。多くの市民が来場するイベント等において、健康への無関心層やハイリスク層（未受診・治療中断等）へのアプローチを実施する。 ② 南区健康づくり推進委員会や地区活動組織、学校、医療機関、事業所等に加え、SENBOKU スマートシティコンソーシアムや堺市包括協定企業と連携し、健康づくり事業を推進する。 ③ 専門職による効果的な健康教育を実施するための媒体を作成し、保健センターや地域など多くの人に啓発できる機会にて活用する。 ④ 南区公式 YouTube や Twitter などの ICT を活用した健康情報の発信に加え、ナッジ理論を活用した効果的な健康情報の発信・啓発を行う。
実施場所	南保健センター・南区各所
実施時期	通年（南区健康づくり推進委員会定例会は年4回）
実施主体	南保健センター、南区健康づくり推進委員会、
事業効果	<p>健康づくり推進委員会という市民同士の啓発に加え、協働することで、健康づくりに関する情報の届きにくかった区民にも伝えることができる。また、啓発媒体を用いて幅広く情報発信していくことにより、地域住民全体の健康への関心を高め、区民の健康レベルの向上につなげる。青壮年期から健康に関心を持ってもらうため、血圧測定等の身近な健康チェックの機会を確保し自分の健康管理に取り組むことで重症化を防ぐことができる。</p>
活動指標	地域への啓発回数、関係機関との連携回数、行動変容の数、SNS 利用数、健康チェック機器の利用者数等
備考	